

神奈川県産業連携事業「本の架け橋プロジェクト 御中

この度は平成22年度第2回「世界の笑顔のために」プロジェクトにご協力いただきまして誠にありがとうございます。

ここマリリア日本語モデル校では、4歳から17歳までの若い人たちはもちろん、40代、50代の大人の生徒さんも、みんな一生懸命日本語を学んでいます。日本から遠く離れたブラジルでは、日本の生教材に触れる機会が少ないので、このプロジェクトは本当にありがたいものです。

送って頂いた御品を活用して、日本語がもっともっと好きになるような楽しい授業を展開したいと考えています。本当にありがとうございました。

また、この度の東日本大震災ではブラジル中の人たちが心を痛めております。少しでも日本の復興に役に立てればと、日本語学校の生徒たちも折り鶴で世界平和を願う掲示物を作ったり、募金活動をしたりしました。その様子を写真でお知らせいたします。

JICA 日系社会シニアボランティア



みんなで作った折り鶴の作品



募金活動をする生徒たち



募金活動が新聞で大きく取り上げられました。



ステージで南中ソーランを踊る生徒たち